

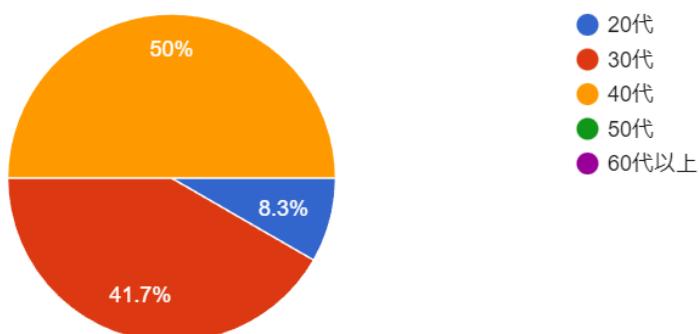


2022年度 一般社団法人北海道医療ソーシャルワーカー協会実践講座「認知症高齢者へのソーシャルワーク支援」オンデマンド アンケート

本研修をご視聴いただき、誠にありがとうございました。アンケートにご協力をお願い致します。

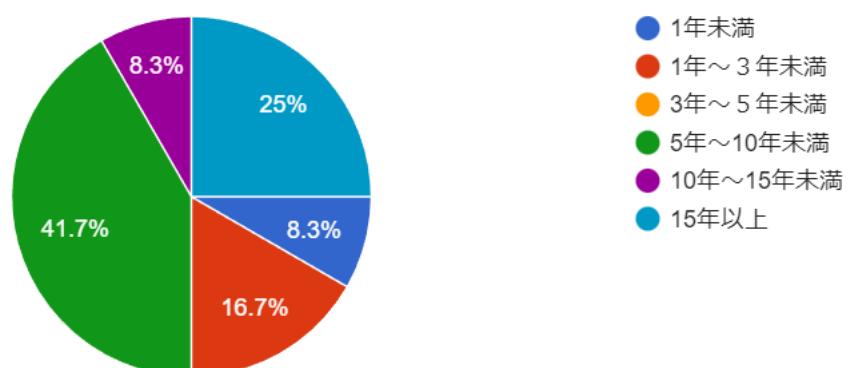
1. 年齢

12 件の回答



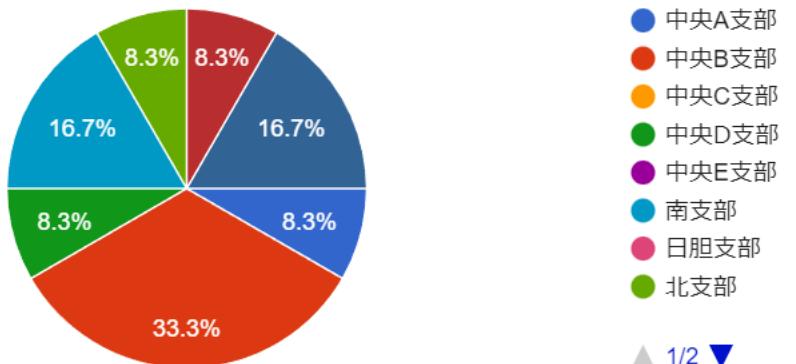
2. ソーシャルワーカーとしての経験年数

12 件の回答



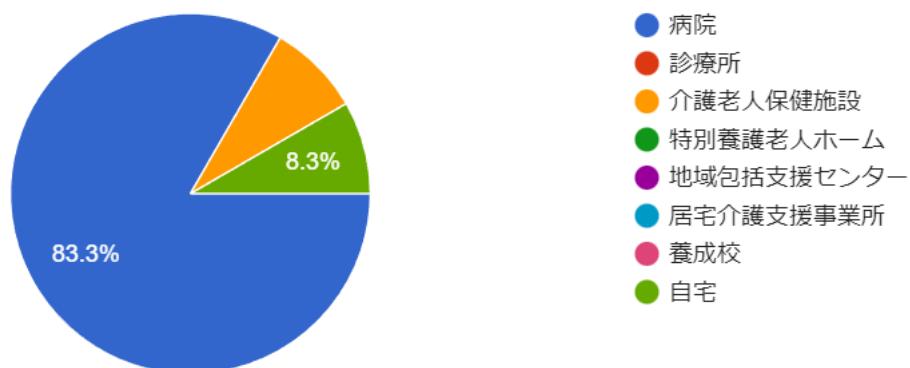
3. 会員種別

12 件の回答



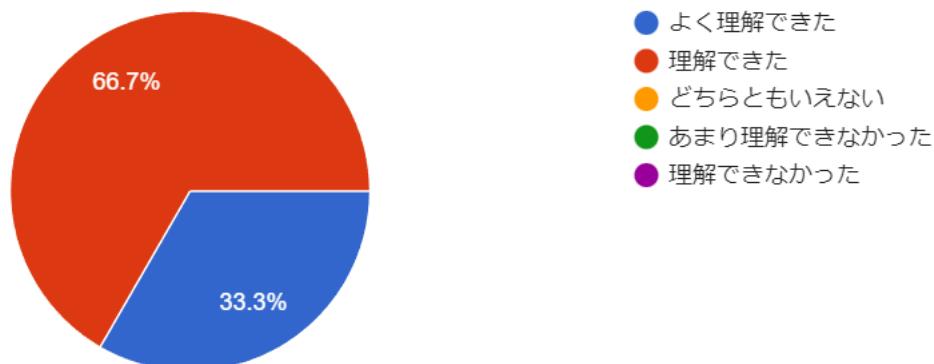
4. 所属機関

12 件の回答



5. (1) 講義の理解度について、次のうちあてはまるものにひとつチェックをつけてください。

12 件の回答



5. (2) 上記でそのように答えた理由についても、ご記入ください。

9件の回答

とてもわかりやすい説明で、興味深くとても勉強になった。

身寄りのない認知症・精神疾患の既往のある患者さんの対応に苦労することがあり、先生・看護師・在宅の支援者の視点・考え方勉強になりました。

講師の方の存分なプレゼン力

事例を踏まえて、意思決定支援での大切な視点を教えていただき、わかりやすかったです。

当院で取り組まれている倫理サポートについて、理論的に学ぶことができ、さらに認知症高齢者に対する接し方についても振り返ることができたからです。

医師とMSWという職種の違いによる視点や考え方の違和感を感じることなく、明日からの実践における活力になる内容だったと感じたため。

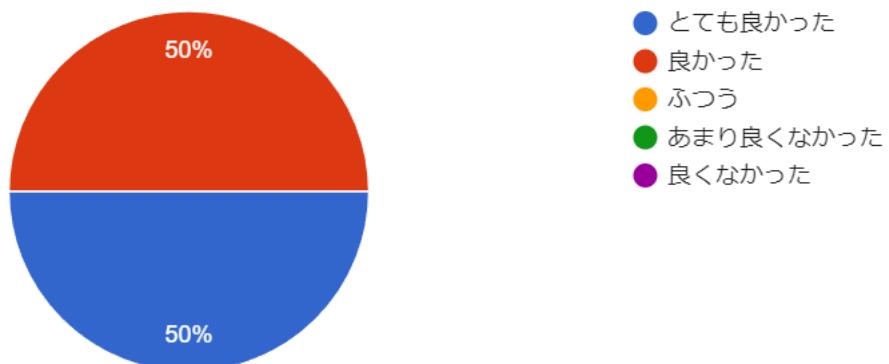
上村先生の講義が楽しくわかりやすかった

今まで理解していたことの再確認ができた。あやふやな知識を確実な知識に変えることができた。

認知症という言葉でレッテルを貼ってしまっていることを気づかされました。ご本人の残存能力を活かし、こちら側が読み取る体制をつくる必要を肝に銘じたいと思います。

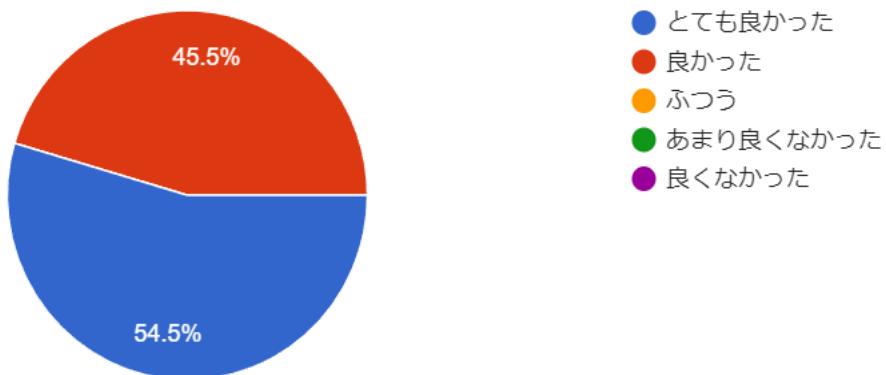
6. (1) 実践報告①について、次のうちあてはまるものにひとつチェックをつけてください。

12件の回答



6. (2) 実践報告②について、次のうちあてはまるものにひとつチェックをつけてください。

11件の回答



6. (3) 上記でそのように答えた理由についてもご記入ください。

9件の回答

事例紹介、勉強になりました。

論点が簡潔で明瞭なため

認知症があるということで、患者様への先入観を持ち、接してしまっていることを教えていただき、自分自身も例外ではないと感じ、学びになった。

認知症ケアチームにおける看護師の視点や、地域包括支援センターの社会福祉士としての立場から実践報告を聞くことができたから。

特に在宅での事例について、改めてチームでの関わりが大切だとよくわかる内容だったため。

丁寧な実践をされていると思います。

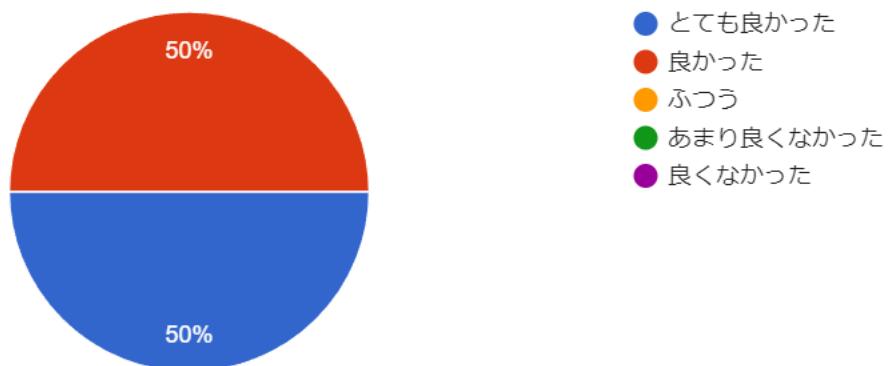
実践報告を知ることで、自施設への実践に向けてわかりやすかった。

環境設定を適切に行うこと、視線を意識することは認知症に限らず配慮の必要なポイントであることを改めて認識した。

具体的な事例やエピソードを挙げていただいたことで、イメージでき理解が深まりました。

7. (1) 総合討議について、次のうちあてはまるものにひとつチェックをつけてください。

12 件の回答



7. (2) 上記でそのように答えた理由についても、ご記入ください。

7 件の回答

上村先生のお話、楽しく学ばせていただきました。

別々の立場から別々の視点で討議されており様々にリフレーミングが起きていた

倫理サポートチームを設置・運営するにあたり、ポジティブケイパビリティの面も考慮し、自院にとってのメリットを考えることが重要ということを伺い、考えさせられました。

自分自身の実践において参考になる具体例を聞くことができたから。

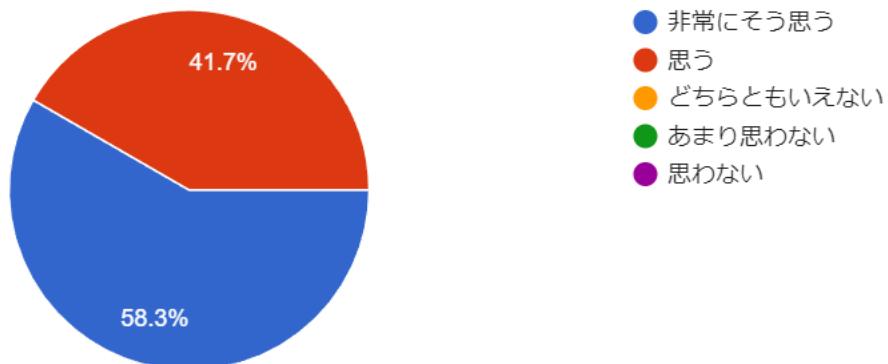
討議の内容から、自分1人ではなかなか難しくても、仲間を見つけ、チームの輪が広がっていくよう地道に取り組んでいこうという具体的な取り組み目標を自分なりに立てることができたため。

ざっくばらんと良かったと思います。

医師、看護師、ケアマネの立場から即時対応が必要な場面と時間をかけて対応できる場面があり、その中でもご本人の意向を知ろうとする姿勢を持ち続けていく必要性を感じました。

8. (1) 本研修を受講し新たな気づきや振り返りとなる点はありましたか。

12 件の回答



8. (2) その理由をご記入ください。

10 件の回答

自分自身の認知症の方への対応を振り返るとても良いきっかけになった

倫理、確かに今の職場では、なんでややこしくしたの？という雰囲気になりそうだなと思って聞いていました。今の職場で、できること、どう根回しをしたらよいのか？一部でも取り入れられることはないのか？と、考えながら聞いていました。

自身の立場や視点からみても自分事のように同感できた。適切な研修を選択できたと思う

認知症の方の意思決定支援について、以前より悩んでいたため、今回の研修で新たな着眼点を学べたことがよかったです。実践にいかしていけるよう、研修の振り返りを行います。

7 (2) と同様です。

上村先生の講義は特に、何度も繰り返しオンデマンドで拝聴したいと感じました。自身の職場にすぐに倫理サポートチームを立ち上げるということは正直難しいことではあると思いますが、困難ケースと言われるような認知症患者さんの意思を確認できるよう、明日からすぐに取り組んでいきたいと思います。

自分が知らない知識も得ることが出来たので

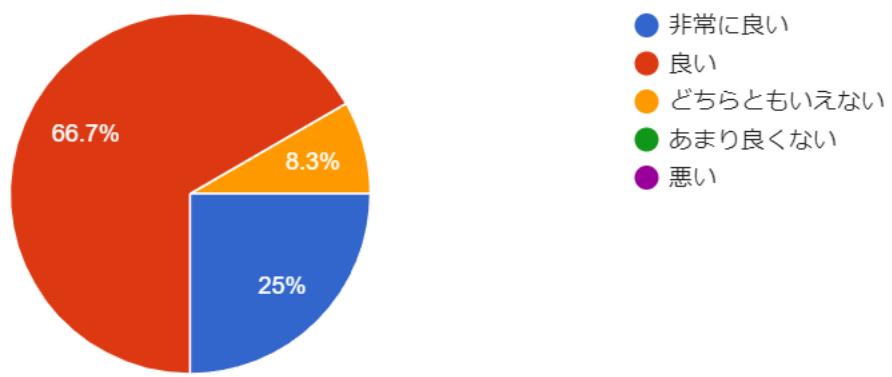
認知症の理解と認知症高齢者へのソーシャルワークについて、今までソーシャルワーカーとしてマッチする研修が今までなかったため、実践報告も含めて学ぶことができよかったです。

認知症という言葉に引っ張られ、その人としての視点が欠けていたことが反省点であり、今回の研修で学んだことを意識しながら日頃の業務を進めていきたいと思います。

認知症の進行した方でも、本人の意向や意思確認をしっかりするという基本を意識することにつながりました。

9. 本日の研修についてお伺いします。運営の段取り、見やすさ・聞きやすさなどはいかがでしたでしょうか。次のうちあてはまるものにひとつチェックをつけてください。

12 件の回答



今後の研修運営などご希望を自由にご記入ください。

5 件の回答

運営の方々お疲れさまでした。文句などつけようがありません。開催に感謝いたします。

鴨崎さんの音が小さめで聴き取りにくかったです。

Web研修やアーカイブなど工夫していただけたことで、その場に行かなくても、その場で視聴出来なくても良い事は少し前では考えられませんでした。定例研修や旬な話題にも研修にしていただいて感謝しています。

県外非会員の参加を許可いただきありがとうございました。日々高齢者の方の支援に携わる機会が非常に多いなか、これからは面接や意思決定の支援について考え方を直す機会となりました。

特にありません。